

過去から現在 1924-2024 FRAGILE [こわれもの注意]

## 北海道立近代美術館

有料

同美術館や北海道立北方民族博物館の所蔵作品、現代のアーティストによる新作などを通して、100年前から現在までを考え直すような展覧会です。

Photo by TAKUMA Noriko



開館日時 1/20(土)~2/25(日)9時30分~17時。入館は16時30分まで  
休館日 月曜(2/12例は開館、13例は休館)  
住所 中央区北1西17  
入館料 チケットが必要(詳細は9ページ)  
アクセス 地下鉄東西線西18丁目駅から徒歩5分ほか

### もっと深く体験!

#### 学芸員と巡る深掘りガイドツアー

本会場の展示をより深く楽しめるように、  
展覧会の担当学芸員が見どころを紹介。

日時 1/27(土)、2/3(日)、10(日)  
13時~13時50分  
申込 当日直接会場へ

チェ・ウラム《Red》  
Photo by Jihyun JUNG



開館日時 1/20(土)~2/25(日)10~19時(2/4日~11日は21時まで)。入館は閉館の30分前まで  
住所 中央区大通東1  
入館料 チケットが必要(詳細は9ページ)  
アクセス 地下鉄大通駅から徒歩6分ほか

Photo by TAKUMA Noriko



現在から未来 2124 - はじまりの雪 -

## 未来劇場 (東1丁目劇場施設)

有料

多数の公演が行われてきた劇場が、国際的に活躍するアーティストの作品が集まる場に生まれ変わります。100年後を見つめるための作品を体験できる、今回のメイン会場です。



ジョヴァンニ・ベッティ+カテリーナ・フレック  
《Invisibile Mountain》2021

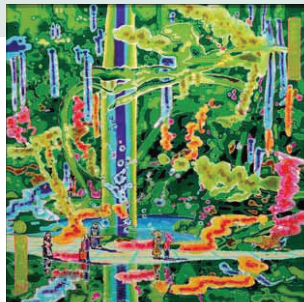
### もっと深く体験!

#### ふむふむガイドツアー

作品や会場をもっと楽しめるように解説する、「ふむふむガイド」によるツアーを実施。数点の作品をじっくりと鑑賞します。

日時 1/27(土)、28(日)、2/3(日)、4(日)15時、17時、2/5(月)~9(日)19時、20時からほか。各回45分程度  
定員 各回10人  
申込 当日会場へ直接。先着

石井 亨《東京景\_86596\_滝前》2022  
Courtesy of Sokyō Gallery



宮田彩加 (MRI SM20110908) 2016-  
Photo by TAKASHIMA Kiyotoshi

Photo by TAKUMA Noriko



開催日時 1/20(土)~2/25(日)10~19時  
休館日 1/24(水)、25(木)、2/14(水)  
住所 中央区北1西1  
市民交流プラザ内  
入場料 無料  
アクセス 地下鉄大通駅30番出口から西2丁目地下歩道直結

▶展示空間の中に入ると人の動きに合わせて光・色・音が変化。現実とは異なる世界を体験できます

# 今年の冬は 札幌国際芸術祭 を楽しもう



SIAF2024  
コミュニケーター  
おさん

6年半ぶりでの初の冬開催となる札幌国際芸術祭(SIAF)2024。日本初公開の作品や最新技術を使った体験型の作品などが国内外から集まります。今回の特集では、各会場の見どころを紹介します。  
詳細 国際芸術祭担当 ☎211-2314

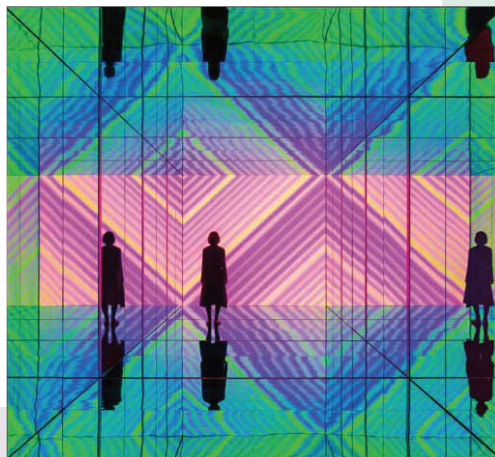
## 出発しよう! アートの200年の旅へ

現在 SIAF2024 ビジターセンター

## 文化芸術交流センター SCARTS

無料

地元のクリエイターなどと共同で作る、SIAF2024の「ビジターセンター」(総合案内所)です。各会場やイベントの情報を紹介するインフォメーションや、札幌の今を感じられる最新技術を取り入れた展示もあります。まずはここからスタートしましょう!



Sony Group Corporation 《INTO SIGHT》 Photo by Ed REEVE

## 体験して楽しむ 最新アート!

札幌国際芸術祭は世界の最新アートに出会える特別なイベントです。広い空間を使った見応えのある大型展示の他、音や光を駆使した未来を感じさせる作品もあります。



札幌国際芸術祭2024 ディレクター  
おがひであき  
小川秀明氏からのメッセージ

SIAF2024の主要会場は市内6カ所です。各会場にはそれぞれコンセプトを設定し、1924年から2124年までの200年を旅するような体験や、未来に向けた実験的な試みを楽しむことができます。ここでしか体験できない作品や企画をぜひお楽しみください!



LAST SNOW  
札幌国際芸術祭 SIAF2024

テーマ LAST SNOW

サブテーマ はじまりの雪  
ウェアザフューチャービギンズ  
Where the Future Begins  
Upaste (アイヌ語)

会期 1/20(土)~2/25(日)  
※一部会場は会期が異なります



未来の雪のまち

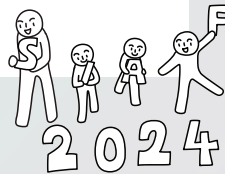
雪まつり大通2丁目会場

無料

雪まつり期間中、大通2丁目会場は「とある未来の雪のまち」となります。光と音で楽しむ大型作品も登場。8日間だけの幻想的な光景をお見逃しなく！

▲キャラクターたちから聞こえる音と光にあふれる空間を体験できます。見て触って楽しみましょう！

開催日時 2/4日～11日 10～22時  
 住所 中央区大通西2  
 入場料 無料  
 アクセス 地下鉄大通駅から徒歩4分ほど



チケット情報

パスポート：3つの有料会場に何回でも入場可  
 個別鑑賞券：1つの有料会場に1回のみ入場可

	パスポート(前売り)	パスポート(通常)	個別鑑賞券
販売期間	1/19(金)まで	1/20(土)～2/25(日)	2/25(日)まで
料金	市民・道民	1,800円	2,000円
	学生(高校生以上)	1,000円	1,200円
			800円

※芸術の森美術館の個別鑑賞券は3/3日まで販売  
 ※中学生以下、障害者手帳を持つ方などは無料(証明書が必要)  
 ※学生以外の道外在住の方は、パスポート(前売り)は2,500円、パスポート(通常)は2,700円、個別鑑賞券は1,500円

オンラインチケット：右記コードから

紙チケット：セブンイレブン店頭マルチコピー機から購入可(チケットおよびAコード:994-453。会場場で本券に引き換え)。会期中は文化芸術交流センター SCARTSや各有料会場でも購入可

オンラインチケット



SIAF2024では、紹介した他にも、さまざまな展示やイベントがあります。この冬は、会場へお出かけて、気軽にアートを楽しんでみませんか。

イベントの詳細や申し込みはこちら



過去に実施された未来の運動会の様子  
 Courtesy of Yamaguchi Center for Arts and Media [YCAM]  
 撮影:塩見浩介



▲ここで生まれた種目が新しい冬の定番になるかも!?

未来の冬の実験区

未来の雪の公園

無料

モエレ沼公園



「雪×アート×テクノロジー」をテーマに新たな冬のスポーツをつくる「未来の札幌の運動会」を開催。普段入れない雪倉庫などの特別な空間では、国際的アーティストによるロボットや氷、光を使った最先端のアートも楽しめます。

道内初開催!

未来の札幌の運動会

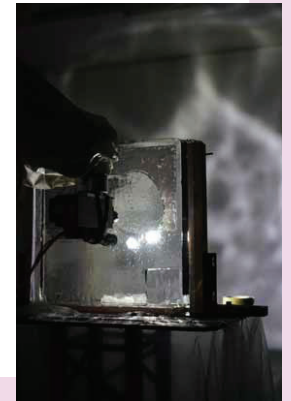
アイデアを出し合って新たな種目をつくるイベントと、つくった種目を実際に行う「運動会」を開催。

日時 種目づくりは2/23(祝)10～17時・24(日)9時30分～12時、全2回。運動会は2/24(土)13～16時、荒天時翌日に順延  
 定員 種目づくりは30人、運動会は200人  
 申込 モエレ沼公園管理事務所へ電話(790-1231)かホームページで1/11(日)9時から2/4日まで。種目づくりは選考あり。運動会は先着



Photo by TAKUMA Noriko

開館日時 1/20(土)～2/25(日)10～17時  
 休館日 月曜(2/12(祝)は開館、13(祝)は休館)  
 住所 東区モエレ沼公園1  
 入館料 無料  
 アクセス 地下鉄東豊線環状通東駅から中央バス【東69】【東79】乗車、「モエレ沼公園東口」下車ほか  
 駐車場 100台。無料



ユッシ・アンジェスレヴァ + AATB 《Pinnannousu》

メディアアーツの森

有料

芸術の森美術館

体験型作品で人気の「明和電機」の展示会と、札幌発のテクノロジーなどに着目し、札幌市と「メディアアーツ」の結び付きを紹介する企画展を行います。他会場に先行して開催中!



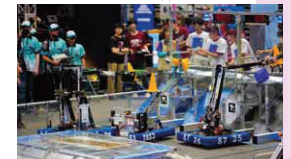
明和電機《オタマトーン》



Photo by TAKUMA Noriko

開館日時 3/3日まで、9時45分～17時。入館は16時30分まで  
 休館日 月曜(1/8(祝)、2/12(祝)は開館、1/9(火)、2/13(火)は休館)、12/29(金)～1/3(休)  
 住所 南区芸術の森2  
 入館料 チケットが必要(詳細は9ページ)  
 アクセス 地下鉄南北線真駒内駅から中央バス【空沼線】【滝野線】乗車、「芸術の森入口」下車ほか  
 駐車場 561台。普通車500円ほか

世界を目指す中高生ロボコンチーム  
 Yukikaze Technology



SIAF2024のテーマソングを手がける LAUSBUB